



2010(平成22)年夏号 大田区版

都議会民主党レポート

発行 都議会民主政策調査会
所在地 163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784
<http://www.togikai-minsyuto.jp/>

6月1日、都議会第2回定例会が始まりました。当レポートは都議会民主党・田中健都議の重点要望を中心にまとめています。審議を通じて、皆さまからの要望が予算や施策に反映するよう取り組んでまいります。



プロフィール

昭和52年静岡県生まれ、青山学院大学卒。第一勧業銀行・みずほ銀行勤務を経て、平成15年大田区議。平成21年より最年少・最多得票で東京都議会議員。現在、経済・港湾委員会、東京都港湾審議会、東京湾埠頭(株)経営諮問委員会、新銀行東京プロジェクトチームに所属。

国際水準の港湾整備などで

大田区を元気にと
主張する

田中 健

都議

国際水準の物流ネットワーク構築を

羽田空港&東京港

羽田空港は今年10月に新滑走路の供用が予定され、国際空港機能の24時間化が始まろうとしています。また、東京港では臨海大橋(仮称)の竣工と船舶の大型化に対応した港湾計画が策定され、都は川崎・横浜と三港連携で国際戦略港湾としての選定を目指しています。

都議会民主党・田中健都議は、大田区や東京都の経済活性化のみならず、国内にも多大な影響を及ぼすと考えています。そこで、羽田空港と東京港の連携、大型化する国際海上物流コンテナに対応した広域的な道路網を整備し、陸、海、空による広域物流ネットワークの構築を求めました。また田中健都議は、国際的な技術を有する大田区の製造業が、この国際物流ネットワークによってさらに飛躍できるよう関係各所に働きかけています。



新滑走路と新国際線ターミナルの供用予定の羽田空港。24時間化国際空港がいよいよ10月に始まります。

早期撤退を主張

新銀行東京

1月29日、新銀行東京は旧経営陣2名に対して損害賠償請求訴訟を提起しました。石原知事は「訴訟は結構なこと。厳粛に見守りたい」と述べるにとどまり、設立時の過大なマスタープランの責任や旧経営陣の任命責任などには言及していません。

また、新銀行は7人の取締役にも責任があるととして、報酬の自主返還を求めていましたが、それに応じていない取締役がいることも明らかになりました。

さらに、新銀行の創設を検討していた東京都の外郭団体が、旧経営陣と交わしていた契約書を破棄していたことも発覚しました。時間が経つほど、設立当時の証拠書類等が破棄されるおそれがあることから、早期に責任の徹底検証を求めるとともに、新銀行からの早期撤退を主張しています。



黒字に転換したとはいえ、実業務純益は依然赤字が続き、存在意義が問われている新銀行東京。田中健都議は早期撤退を主張しています。

築地市場再整備

都民のアイデア募る!



東京都議会では、平成22年度予算に対する付帯決議に基づき、現在地再整備の可能性について検討することになっています。

都議会民主党では、都民の皆さんから築地再整備のアイデア募集を行ったところ、多くの案が寄せられました。全文はホームページ(<http://www.tukijisaiseibi.com>)に掲載しています。

今後、私たち都議会民主党は、寄せられたアイデアを類型化しながら、都議会に提示し、検討材料として役立てていきます。

下記の連絡先で
ご意見・ご要望を伺っています

東京都議会議員

田中 健 事務所

〒145-0065
大田区東雪谷2-22-2-301
TEL・FAX 03-3720-7584
URL:<http://www.tanaka-ken.jp>
E-mail: ken_tanaka@nifty.com

